

# 東日本大震災・原子力災害伝承館 館内語り部講話スケジュール

12月	午前 ①10:00～ ②11:15～	午後 ③13:15～ ④14:30～
1 日	紙芝居『菜の花物語』（南相馬市）	震災紙芝居（浪江町）
2 月	生きのびるために（双葉町）	東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える（富岡町）
3 火	休 館 日	
4 水	震災と私 ～その時、私の周りで起きたこと～（双葉町）	長い避難生活を支えた励ましの数々（富岡町）
5 木	震災発生から全町避難を振り返って（富岡町）	東日本大震災—あの日から13年が過ぎて（南相馬市）
6 金	役場職員 震災直後の5日間（浪江町）	行動・思い・学んだこと（南相馬市）
7 土	震災・原発事故を語る（双葉町）	原発から25キロに住む1人として（南相馬市）
8 日	防災意識を高めよう。みんなと、自分を！（南相馬市）	東日本大震災 娘との日々（富岡町）
9 月	伝統文化存続の危機と伝承（双葉町）	東日本大震災と避難生活の実態（浪江町）
10 火	休 館 日	
11 水	あの日から12年間の久之浜町 そしてこれからは…（いわき市）	復興を支える 人の繋がり（富岡町）
12 木	東京における3.11東日本大震災と福島第一原発事故（東京都）	震災紙芝居（浪江町）
13 金	10:00～ 震災後の2日間とその後（大熊町） 11:15～ 震災・原発事故から復興へ（大熊町）	13:15～ 震災後の2日間とその後（大熊町） 14:30～ 震災・原発事故から復興へ（大熊町）
14 土	震災経験とそれ後の活動（南相馬市）	双葉の子どもたち（双葉町）
15 日	置き去りにされた動物（浪江町）	自分の命を守る（いわき市）
16 月	震災時の体験と伝えたいこと（大熊町）	私の震災体験とそれから「仙台港での大津波、多賀城の職場、相馬の実家、そして大切な家族」（相馬市）
17 火	休 館 日	
18 水	東日本大震災から考える防災と社会課題（大熊町）	復興を支える 人の繋がり（富岡町）
19 木	『残照』～震災の記憶～（相馬市）	東日本大震災—あの日から13年が過ぎて（南相馬市）
20 金	伝統文化存続の危機と伝承（双葉町）	行動・思い・学んだこと（南相馬市）
21 土	変わりゆくふるさと それでも前を向いて（双葉町）	10年かけて踏み出した一歩 ～大好きな地元との向き合い方～（大熊町）
22 日	あの日から12年間の久之浜町 そしてこれからは…（いわき市）	自分の命を守る（いわき市）
23 月	震災経験とそれ後の活動（南相馬市）	震災当日の行動と教訓及び復興事業について（いわき市）
24 火	休 館 日	
25 水	生きのびるために（双葉町）	東日本大震災原発事故により避難した体験をダンボールアートを通して語り伝える（富岡町）
26 木	防災意識を高めよう。みんなと、自分を！（南相馬市）	「当たり前」はない（大熊町）
27 金	震災・原発事故を語る（双葉町）	『残照』～震災の記憶～（相馬市）
28 土	原発から25キロに住む1人として（南相馬市）	東京における3.11東日本大震災と福島第一原発事故（東京都）
29 日	12/29～1/3 休館	
30 月		
31 火		

※タイトル横の（ ）内は語り部の震災当時の居住地です。

※スケジュールは2024/11/25現在のものです。

やむを得ない事情により、変更・中止、講話映像の上映となることがあります。